

取扱説明書

ペーパードリル No.1016

ご質問やご相談につきましては、下記の
相談窓口にお問い合わせください。

お客様相談窓口

- 東京 ☎(03)5820-2031
- 大阪 ☎(06)6946-3931

株式会社 **LIHIT LAB.**

本 社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1丁目1-22
TEL.06(6946)2525 FAX.06(6946)2526

ご使用の前に「取扱説明書」を必ず熟読してください。

なお、「取扱説明書」は大切に保管してください。

⚠ 注意

	本機を、ぐらついたり傾いたりしている不安定な場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	錐が回転している時は危険ですので、手や物は絶対に近づけないでください。
	穴あけ直後の錐は熱くなつていますので、さわらないでください。やけどの原因となります。
	紙以外の物、また、ステープラー針等の異物の付いた用紙などに使用しないでください。無理に穴をあけると、故障したり、けがの原因となることがあります。
	一度穴あけしたところを少しずらして半欠きしないでください。故障やけがの原因となることがあります。
	錐の交換は電源スイッチを必ず切ってから、取扱説明書にしたがって行ってください。けがの原因となることがあります。
	使用後は必ず電源スイッチを切ってください。また、長時間ご使用にならない時は、安全のためプラグをコンセントから抜いてください。
	表示された電圧以外では使用しないでください。また、タコ足配線をしてください。感電や火災のおそれがあります。
	修理や分解は、感電や故障の原因となることがありますので、メーカーに依頼してください。
	お子さまの使用はさけてください。また、お子さまの手の届かない場所に設置してください。けがの原因となることがあります。

* 色彩及び形状などを変更する場合があります。

錐とテーブルの芯がズレている時の調整方法

輸送中等のショックで正面当目盛と錐の中心がズレる場合がありますので、大変お手数ですが下記の要領で調整して頂きませう様お願い致します。

1. ドリルホルダーに錐を取り付けて下さい。
2. テーブル固定ボルトをゆるめてテーブルを一番手前まで引いて下さい。
3. 裏側のカバーを上へあげてストッパーをゆるめて下さい。

付属品のスパナを用意して下さい。裏側のカバーは中央が丁番になっていますので上へあげて下さい。ストッパー締付ナットを約1回転(下へゆるめますと、本体はガイドを中心に左右に動かせます。(ゆるめすぎますと、本体が上にあがりますので注意して下さい)



5. 錐と正面当のセンターを合わせて下さい。
錐と正面当のセンターが合わせにくい場合は、紙押の中心と正面当の中心を合わせて下さい。
6. 最後にストッパー締付ナットを強くしめると完了です。

ご使用の順序

1. ハンドルを取付ける

ハンドル取付部にハンドルを最後までしっかりセットして下さい。

2. 錐をドリルホルダーに差込む

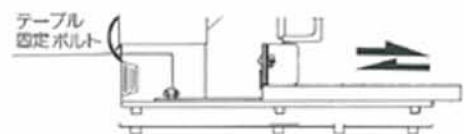
スイッチをいれずに差込んで下さい。

3. 錐のおりる寸法を調節する

錐調節ボルトを少しゆるめ、錐先が保護板に当たるまでハンドルを降し、そのままの状態ですべて調節ボルトを強く締めて下さい。

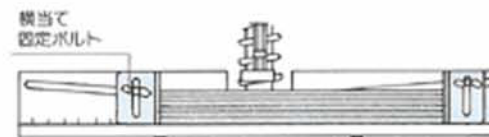
4. 穴あけする位置に錐をあわせる

- 奥行はテーブル固定ボルトをゆるめると前後に動きません。位置決め後はボルトを締付けて下さい。

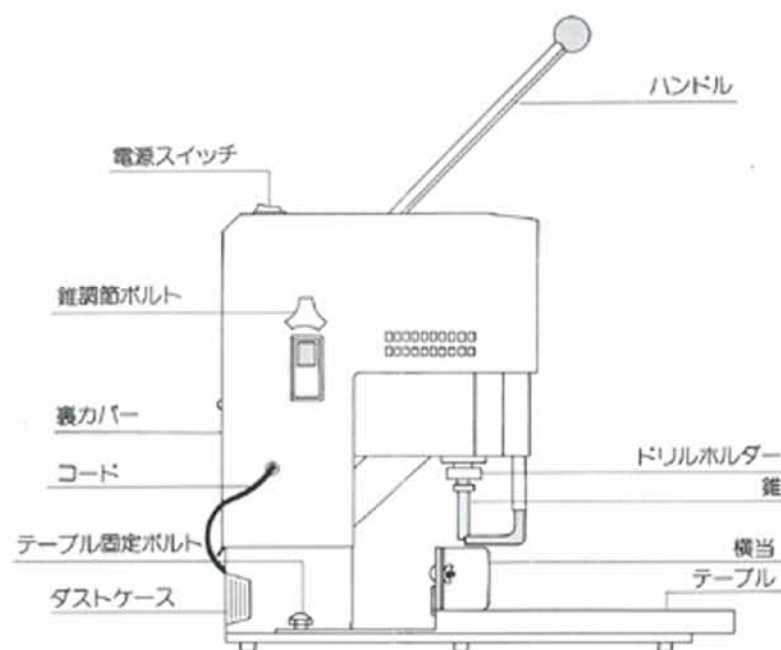
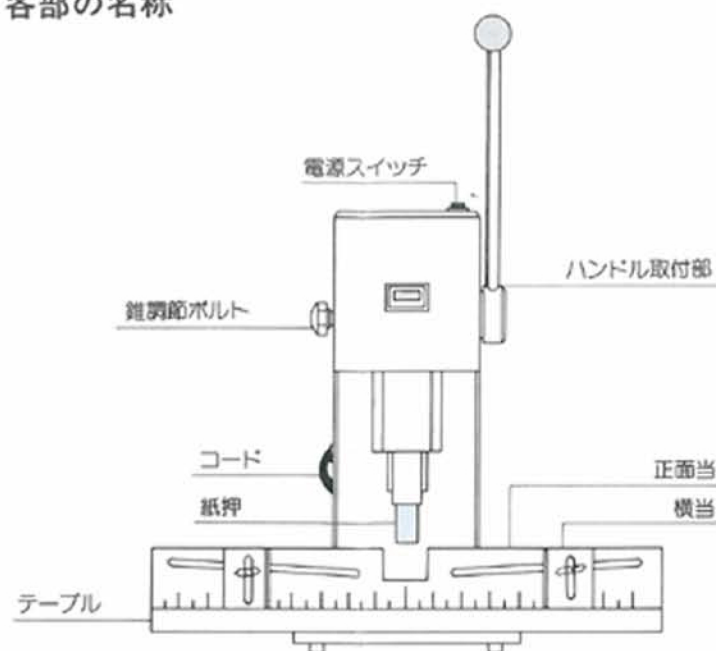


5. 横当ての使い方

横当て固定ボルトをゆるめ、横当てを左右に動かして適当な位置で締付けて下さい。
(最大有効巾400%)

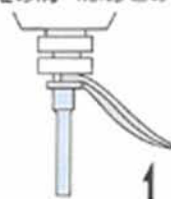


各部の名称



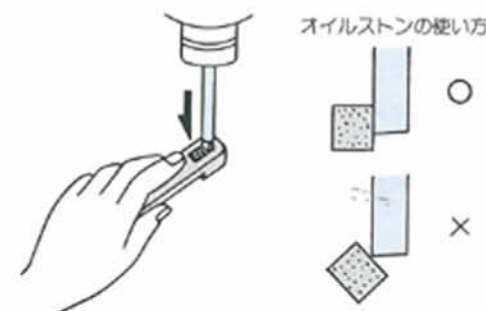
6. 錐の外し方

錐外しレバーを図の様に錐の溝へはめこみ上方にこじあけて下さい。
かたくてはずれない場合は2本で左右同時に使ってください。



7. 錐の研磨方法

研磨器を置き、スイッチをいれずにハンドルを降し、研磨器の先が錐の中に入る様に位置をきめ、スイッチをいれてから再度ハンドルをゆっくりと軽く降して下さい。
ピーと音がして瞬時に研磨出来ます。
研磨後は錐先のカエリ(バリ)をオイルストーンで回転させたま、図の様にしてとって下さい。
切りくずが少々飛びますのでご注意ください。



穴あけ時の注意事項

1. 穴あけは途中でやめずに一気にして下さい。
2. 穴あけが重いと感じたら無理をしないで錐をはずし、千枚通しでクズを取り出し研磨して下さい。錐が焼けつき、クズつまりの原因になります。
3. クズは後方のダストケースにたまりますので適時取り出し、クズを捨ててください。
4. 用紙が最後まできれいに穴があかないときは、保護板を順次お取り替えください。

特 長

- 最大50%までの書類がワンタッチで穴あけできます。
- 使いやすい大型テーブル、目盛の正面当ては最大400%巾まで扱えます。
- 強力なモーターを使用しておりますので楽に穴あけ出来ます。
- 奥行きは85%有り用途は広範囲です。

錐の種類

ペーパードリル用錐には下記の種類の穴径があります。



定 格

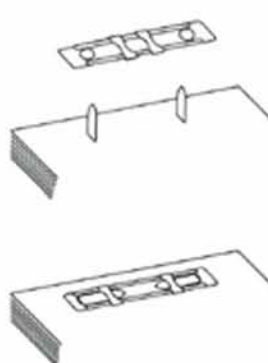
外 寸	巾450%×奥行415%×高さ590%		重 量	21kg
モーター	電 源	交流50・60Hz、100V、150W	テーブル寸法	450%×275%
	回転数	1500r.p.m 1800r.p.m	穴あけ能力	最大50%
コード	ビニールコード3m		穴あけ奥行	最大85%

附 属 品

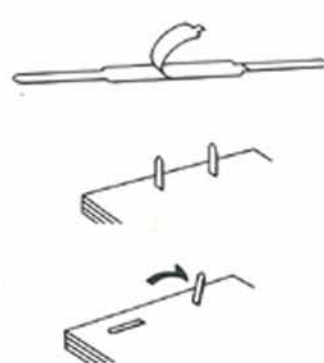
	錐 4.5・5.5% 各1本		スパナ	1個
	研磨器 1個		パラフィン	1本
	保護板 5枚		油砥石	1個
	錐外しレバー 2本		オイル	1本
	千枚通し 1本		工 具 器	1個
	ビニールカバー 1枚			

ご 試 供 品

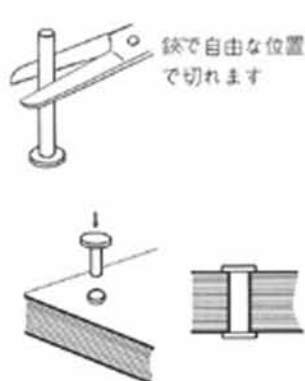
NO.8 ファスナー



NO.8CL カラーファスナー



NO.530 ポリパイプ



- 書類等の穴明後の整理に一度ご使用下さい。
- 錐、ファスナー、ポリパイプ、保護板等のお問合せは、最寄の文具店へご連絡下さい。(品番をご指定下さい。)